


学校だより


OHZASOU
福島県立大笹生支援学校
NO.3 R2.11.6



令和2年度「太陽祭」

今年度のテーマは、「太陽祭 心に残る最高の1ページを」です。当日、このテーマを体育館に大きく掲示して、太陽祭を行いました。テーマは、各学年で一文字ずつ担当して児童生徒が作りました。（本紙の下部に掲載。）ぜひご覧ください。今年度の太陽祭は、感染症予防の観点から、人数制限を設けて該当学年の保護者の方のみの参加としたり、検温や健康チェック表を提出していただいたりと、様々なところでご協力をいただきながらの開催となりました。例年とは異なる太陽祭になりましたが、児童生徒一人一人が日頃の学習の成果を発揮することができました。多大なる励まし、ご協力をありがとうございました。

小学部

小学部は1, 2, 3年生が視聴覚室、4, 5, 6年生が体育館で発表をしました。ダンスや歌、楽器の演奏など、日々練習を重ねて本番に臨みましました。本番では、緊張しながらも練習の成果を十分に発揮し、素晴らしい一日になりました。



実行委員会（児童生徒）より

今年の太陽祭は、感染症の影響で、毎年行っていた高等部のステージ発表はできませんでしたが、実行委員会で考えた「新型コロナウイルス感染防止対策」のダンスを発表しました。練習では、動きがバラバラになったり、細かい振付を忘れていたりする時もありましたが、本番では、失敗することなくやり遂げることができました。自分にとって最後の太陽祭でしたが、みんなと協力し合ってテーマを作成したり、スライドを作ったりできて、とても楽しかったです。みんなと、本当に、「最高の1ページ」を作ることができました。

中学部

中学部は、音楽の授業で学習してきた古関裕而さんをテーマにステージ発表をしました。1年生は「闘魂込めて」、「六甲おろし」、2年生は「栄冠は君に輝く」、3年生は「オリンピックマーチ、紺碧の空（大笹生 ver）」を演奏やダンスなどで披露しました。観てくれる方に元気を届けよう！と各学年、一生懸命に練習に取り組んできました。本番では、観客の皆さん、生徒みんなが笑顔で溢れる素敵なステージとなりました。



高等部

学年毎にスマイルマーケットの販売や実演の担当を分け、午前2回、午後1回、開催しました。人数が調整されたことで会場に余裕ができ、来場された方々に、生徒が真剣に取り組む様子や活躍する姿を見て頂いたり、各会場で作業製品をじっくり選んで購入して頂いたりすることができました。

＜生徒の感想＞

- お客さんがたくさん来場し、自分が作業学習で一生懸命作った製品が売れて、うれしかった。
- 会計や受付など、担当の仕事を最後まで頑張った。



（学校だよりはHPでもご覧いただけます。）